

え？

そもそも美術館が
どんな場所かって？



しょうがないわねー
シロ、ホワイトボード
持ってきてっ

はいはい

ガラガラガラ...



この通り、美術館は、
ただ作品を展示する
場所じゃないのよ

大切な作品を、しっかり
未来に伝えていくことが
重要なミッションなんだ

美術館ってどんなところ？

美術作品(絵画・彫刻・工芸など)を...

■ 守るところ ■

色んなところに点在している
大事な作品を集めて、
遠い未来の人たちも
見られるように、しっかり保存する

■ 調べるところ ■

作品をじっくり見たり、
本を読んだり、
人に話を聞いたりしながら、
作品について調べて記録する

■ 見せるところ ■

作品を展示して、それを見た人が
感動したり、何かを発見
できるような機会を作る

■ 伝えるところ ■

美術作品の良さ、大切さを、
色んなプログラムを通して
みんなに伝える

それに、人と作品の
出会いの場を作る
ことも、とても大事なね

長く光に当たると傷んで
しまうものもあるから、
**この冊子にのっている
作品も、いつも展示されて
いるわけではないよ！**



わたしたちの家、
広島県立美術館は、
1968年に開館したの
今の建物は2代目よ



1968年 広島県立美術館 開館



1996年 リニューアルオープン

原爆の後、作品発表の場を
求める美術家から、良い作品を
見たいと願う小学生たちまで、

広島に美術館がほしい！
というたくさんさんの声
があったからこそ、今ぼくたちは
ここにいられるんだよ



そして！ 現在では約5000点以上
(2021年時点)の作品が
暮らしている(所蔵されている)の

主に

- ① 広島県ゆかりの美術作品
 - ② 日本とアジアの工芸作品
 - ③ 1920～30年代の美術作品
- わたしたちは②ね

収集方針は、メンバー加入の
条件みたいなものだね
いくつか例外もあるけど

次のページからは、
そんなぼくらの
仲間たちII所蔵作品を、

日本画・日本洋画・西洋美術・
彫刻・工芸の分野ごとに紹介していくよ

の3つの収集方針に
基づいたコレクション
になっているわ



それじゃ

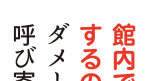
仲間に
会いにー

レッツ・ゴー！



作品を未来に残すため
には、みんなの協力も
欠かせないんだよ

例えば、**展示室では走らないこと**
作品を触るのもダメだよ
最初はわからなくても、後から
汚れが出てきたりするんだ



それから、作品にうっかり
インクが付くといけないから、
ペン類は使用禁止なんだ



鉛筆はOK。でも気を付けて使ってね



ルールが多くて大変だけど、
ぼくらが作品が長生きできるように



ご協力
よろしくお願いします！

うんうん